

長崎広域連携中枢都市圏

連携協約書

平成 28 年 12 月

長崎市 時津町

The same of the sa

長崎市及び時津町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約

長崎市(以下「甲」という。)及び時津町(以下「乙」という。)は、連携中枢都市圏構想推進要綱(平成26年8月25日付け総行市第200号総務省自治行政局長通知)に基づく連携中枢都市圏を形成するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第252条の2第1項の規定に基づき、次のとおり連携協約を締結する。

(目的)

第1条 この連携協約は、甲及び乙が、人口減少・少子化・高齢化社会に あっても、住民が安心して快適に暮らしを営むことができる都市圏を形 成することを目的とする。

(基本方針)

第2条 甲及び乙は、前条の目的を達成するため、次条に規定する取組に ついて、相互の資源及び機能を活用し、連携を図るものとする。

(連携する取組及び役割)

第3条 甲及び乙が相互に連携する取組、政策分野、取組内容並びに甲及び乙の役割は、別表のとおりとする。

(費用分担)

第4条 前条に規定する取組を処理するために要する費用の分担について は、甲及び乙が協議して別に定める。

(協議)

- 第5条 甲及び乙は、相互の連絡調整を図るため、毎年度協議を行う。 (失効)
- 第6条 甲又は乙が、この連携協約の失効を求める場合は、あらかじめ地 方自治法第96条第2項に基づく議会の議決を経て、その旨を相手方に

通告することができる。

2 この連携協約は、前項の規定による通告があった日から起算して2年 を経過した日にその効力を失う。

この協約の締結を証するため、本協約書2通を作成し、甲及び乙が記名 押印の上、各自1通を保有する。

平成28年12月27日

甲 長崎県長崎市桜町2番22号

長崎市

市長









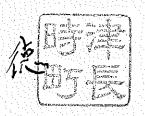
乙 長崎県西彼杵郡時津町浦郷274番地1

時津町

町長

5 足





別表(第3条関係)

1 圏域全体の経済成長のけん引に関する取組

办华八服	取組内容	市町の役割	
政策分野		甲	٨
(1) 経済成長戦	圏域の企業、大	審議会の運営を	甲と協力し、圏
略の策定	学、研究機関、	担い、圏域の経	域の経済成長戦
	金融機関等の代	済成長戦略の策	略の策定及び同
	表で構成する審	定並びに同戦略	戦略に基づく施
	議会において、	に基づく施策の	策を推進する。
	圏域の経済成長	推進及び進捗管	
	戦略の策定、推	理を行う。	
	進及び進捗管理		
	を行う。		
(2) 産業クラス	圏域の海洋産業	圏域の海洋産業	甲と協力し、圏
ターの形成及	クラスターの形	クラスターの形	域の海洋産業ク
び地域製造業	成及び地場製造	成及び地場製造	ラスターの形成
の振興	業におけるもの	業におけるもの	及び地場製造業
	づくりの生産性	づくりの生産性	におけるものづ
	向上に向けた支	向上に向けた支	くりの生産性向
	援を行う。	援を行う。	上に向けた支援
			を行う。
(3) 地域資源を	圏域の多様な資	圏域の地場産品	甲と協力し、圏
活用した地域	源を活用し、地	のブランド育成、	域の地場産品の
経済の裾野拡	場産品のブラン	販路拡大及び消	ブランド育成、

大	ド育成、販路拡	費拡大に取り組	販路拡大及び消
	大及び消費拡大	t.	費拡大に取り組
	に取り組む。		t.
(4) 戦略的な観	圏域への観光誘	圏域への観光誘	甲と協力し、圏
光施策の推進	客、コンベンシ	客、コンベンシ	域への観光誘客、
	ョン誘致等交流	ョン誘致等交流	コンベンション
	人口の拡大に取	人口の拡大に取	誘致等交流人口
	り組む。	り組む。	の拡大に取り組
			さ。

2 高次の都市機能の集積・強化に関する取組

改华八服	取組内容	市町の役割	
政策分野		甲	٨
(1) 高度な医療	関係機関と協力	関係機関と協力	甲と協力し、救
サービスの提	し、救急医療体	し、救急医療体	急医療体制の整
供	制の整備、先進	制の整備及び先	備及び先進医療
	医療の充実等安	進医療の充実に	の充実に取り組
	定的な診療体制	取り組む。	む。
	の確立を図る。		
(2) 高度な中心	圏域の交流拠点	圏域全体の交流	甲と協力し、交
拠点等の整備	としての機能の	人口の拡大に資	流人口の拡大に
	整備を推進し、	する拠点の整備	資する取組を支
	域外からの交流	を推進する。	援する。
	人口の拡大を図		
	る。		
(3) 高等教育支	圏域の大学と連	圏域の大学と連	甲と協力し、長
援	携し、長崎のま	携し、長崎のま	崎のまちの学び
	ちの学びの場と	ちの学びの場と	の場としての魅
	しての魅力向上	しての魅力向上	力向上及び情報
	に向けた取組及	及び情報発信に	発信に取り組む
	び情報発信を行	取り組むととも	とともに、学生
	い、圏域への進	に、学生の社会	の社会調査活動
	学及び就職の促	調査活動の支援	の支援を行う。
	進を図る。	を行う。	

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上に関する取組

政策分野		取組内容	市町の役割	
			甲	乙
(1) 生活機		広域的な二次救	乙及び関係機関	甲と連携し、二
能の強化		急医療体制の維	と連携し、二次	次救急医療体制
に係る政	医療	持・確保に取り	救急医療体制の	の維持・確保の
策分野		組む。	維持・確保のた	ための支援を行
			めの支援を行う。	う。
		圏域で介護サー	乙と連携し、圏	甲と連携し、圏
	^	ビスを提供する	域の介護事業所	域の介護事業所
	介護	介護事業所等を	等の介護ケア向	等の介護ケア向
		支援し、介護の	上のための各種	上のための各種
		質の向上を図る。	事業に取り組む。	事業に取り組む。
		圏域内での子育	乙と連携し、子	甲と連携し、子
		て支援のネット	育て支援に係る	育て支援に係る
	福祉	ワークづくりを	施設等のネット	施設等のネット
		支援し、子育て	ワークづくり及	ワークづくり及
		支援サービスの	びサービスの相	びサービスの相
		向上に向けた環	互利用等を行う。	互利用等を行う。
		境整備を行う。		
		圏域内での図書	乙の住民に対し、	甲の住民に対し、
	教育	館の相互利用を	甲が設置する図	乙が設置する図
		促進し、生涯学	書館での蔵書の	書館での蔵書の
		習の機会の充実	貸出サービスを	貸出サービスを

1	, , , ,	III /// > ~	III //
	を図る。	提供する。	提供する。
	長崎県と連携し、	長崎県及び乙に	甲に対し、乙が
	圏域で都市計画	対し、甲が保有	保有する都市計
	に関する情報を	する都市計画に	画に関する情報
土地	共有し、相互利	関する情報を提	を提供するとと
^地 利 用	用を行うととも	供するとともに、	もに、必要な調
Л	に、長崎都市計	必要な調整を行	整を行う。
	画区域の一体的	う。	
	な整備、開発及		
	び保全を図る。		
	一次産業の担い	乙と連携し、各	甲と連携し、各
	手を育成・確保	種就業支援の事	種就業支援の事
	するため、就業	業に取り組む。	業に取り組む。
	支援に取り組む。		
	長崎公共職業安	長崎公共職業安	甲及び関係機関
	定所、長崎県及	定所及び長崎県	と連携し、各種
地	び関係機関と連	との共催による	就労支援施策に
域振	携し、求職者に	合同企業面談会	取り組む。
興	圏域企業等への	の実施等、圏域	
	就労を促すため	の就労支援施策	
	の各種支援を行	に取り組むとと	
	う。	もに、関係機関	
		との連絡調整及	
		び必要な支援を	

			行う。	
		大規模災害発生	乙と大規模災害	甲と大規模災害
		時等における広	発生時等におけ	発生時等におけ
	災害	域避難体制の確	る連携・協力体	る連携・協力体
	対 策	立や相互応援の	制を確立すると	制を確立する。
		円滑化等災害対	ともに、必要な	
		策の充実を図る。	連絡調整を行う。	
		低炭素·循環型	乙及び関係機関	甲及び関係機関
		社会の形成を図	と連携し、再生	と連携し、地域
		るとともに、温	可能エネルギー	の特色を活かし
		室効果ガスの排	等の普及促進、	た地球温暖化対
	環 境	出削減に寄与す	環境行動の促進	策を推進する。
		る取組を行う。	等、地域の特色	
			を活かした地球	
			温暖化対策を推	
			進する。	
		火葬場の設置及	火葬場の設置及	甲が担う火葬場
	そ	び運営を行い、	び運営を担う。	の設置及び運営
	の他	圏域の住民の衛		に協力する。
	Ī	生・安全の向上		
		を図る。		
(2) 結びつ		地域公共交通ネ	乙及び関係機関	甲及び関係機関
きやネッ	瓜	ットワークの維	と連携し、公共	と連携し、公共
トワーク	公共交	持・形成に取り	交通網その他地	交通網その他地
	通	組み、圏域の住	域公共交通ネッ	域公共交通ネッ

係る政策		民の移動手段の	トワークの維持	トワークの維持
分野		確保、利便性の	・形成に取り組	・形成に取り組
		向上等を図る。	む。	む 。
		関係機関と連携	乙及び関係機関	甲及び関係機関
		し、高規格道路	と連携し、広域	と連携し、広域
		網をはじめとす	幹線道路網の整	幹線道路網の整
	道路	る広域幹線道路	備促進に取り組	備促進に取り組
	交通	網の整備促進に	さ。	む 。
		取り組み、圏域		
		内の交通の円滑		
		化を図る。		
		圏域の各種行事	乙と連携し、各	甲と連携し、各
		において連携し	種行事の情報共	種行事の情報共
	情報	た取組を行うと	有を図り、住民	有を図り、住民
		ともに、圏域の	に対して情報発	に対して情報発
	発信	メディアを活用	信を行う。	信を行う。
		し、住民への情		
		報発信及び情報		
		共有を推進する。		
		農水産物の特産	乙及び関係機関	甲と連携し、農
		物及びイベント	と連携し、農水	水産物のイベン
	地	について情報発	産物のイベント	トの開催及び情
	産地	信を行うととも	の開催及び情報	報発信を行う。
	消	に、生産者・事	発信を行う。	

	1			
		業者の相互参加		
		を促進する。		
		独身男女の出会	乙及び企業・団	甲と連携し、婚
		いの場を創出し、	体等と連携し、	活を支援する取
	そ	結婚希望者の婚	独身男女の交流	組を推進する。
	その他	姻活動 (婚活)	を促す仕組みを	
	1112	を支援する。	構築するととも	
			に、婚活事業を	
			実施する。	
(3) 圏域マ		職員の資質向上	乙と連携し、人	甲と連携し、人
ネジメン	形比	及び公務能力の	材育成・交流に	材育成・交流に
ト能力の	職員育	向上を図るとと	向けた取組を推	向けた取組を推
強化に係	成・	もに、職員間の	進するとともに、	進する。
る政策分	交流	交流を深め、相	必要な連絡調整	
野	,,,,	互の連携を強化	を行う。	
		する。		
		圏域の学生が地	学生と地域団体	甲と連携し、学
		域活動を行うに	等をつなぐ取組	生と地域団体等
		当たり、希望す	を推進し、学生	をつなぐ取組を
	人材育成	る学生とその機	・地域への周知	推進し、学生・
		会を提供する地	を行う。	地域への周知を
		域団体等をつな		行う。
		ぐ取組を推進す		
		る。		



